

La 101-a Japana Esperanto-Kongreso en Obama

la tria informilo

La 11-a, 12-a, 13-a de oktobro, 2014



第101回日本エスぺラント大会

(福井県小浜市)

2014年10月11日(土)、12日(日)、13日(月・祝)

小浜市中央公民館、小浜市働く婦人の家、小浜商工会館

小浜市大手町、TEL: (市外局番0770) 左から53-1111, 52-7002, 52-1040

主催: 一般財団法人日本エスぺラント協会、福井エスぺラント会

協力: 一般社団法人関西エスぺラント連盟、北陸エスぺラント連盟

後援: (認可済み) 福井県、福井県教育委員会、小浜市、小浜市教育委員会、福井新聞社。
(申請予定先) 独立行政法人国際交流基金、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、
一般社団法人日本ペンクラブ、福井県国際交流協会、NHK、福井放送、福井テレビ

大会テーマ “海を越えて響き合う” 一食と自然と友好と一

地球上の生命の源であると同時に大切な食べ物の供給地でもある「海」、この「海」を越えて
人々は交流を続け、独自の文化を育んだ。この母なる「海」を生かすべく、自然環境を守りたい

ここ若狭地方は、古代にあっては「御食国」とよばれ、奈良の都へ海の幸を供給した
地であり、その中心地小浜市は「鯖街道」を通して京の都とつながっていました。

また、若狭は古代には朝鮮半島からの渡来人にとっての玄関口の一つですが、小浜市に
は、100年前に嵐に遭い遭難した半島からの漂流民を救助した歴史が残っています。

そして、現代の若狭には日本一原発が集中し、大都市の集まる関西地方へ電力エネルギー
を供給する役割を果たしてきましたが、一方、若狭は自然豊かな土地でもあります。

その若狭から、世界共通語エスぺラントで発信しましょう。世界中の人びとが、いろん
な問題について、海を越えて友好的に語り合おうと。ぜひ若狭・小浜にお越し下さい。

大会記念出版 1 絵本・エス記『風の吹いてきた村』(ノンフィクション・韓国船遭難救護の記録)

今から100年以上前の1900年、ロシアの港を出た韓国の商船が嵐に遭って難破。日本海を漂ったの
ちに小浜市の小さな漁村に漂着。村人たちが総出で避難民93人の救護に当たり、1週間後、彼らを半島
の故郷へ送り返したという物語。その後埋もれていた事実が2000年に発掘され、本として出版された。
日本が韓国を植民地支配しようとした時代の、庶民レベルでの日韓友好の歴史の復元である。

今回は原著者がエスぺラント大会を機に絵本化を決意。文章も絵も全面的に書き・描き直され、日
本語新版とそれを訳したエスぺラント版の同時発行となる。材料(出来事)も著者も画家も訳者も現地
であるという、小浜大会にふさわしい出版物となる。ただし、大会参加者への記念品はエス版のみ。

大会記念出版 2 『福井エスぺラント運動の歴史』

- ・連絡先: 日本エスぺラント大会事務局 一般財団法人日本エスぺラント協会内
〒162-0042 東京都新宿区早稲田12-3 メール: jek14o@jei.or.jp
TEL: 03-3203-4581、FAX: 03-3203-4582、ウェブ: <http://jei.or.jp/evento/2014/jek/>
- ・参加申込みは、[郵便振替 00100-4-400372 日本エスぺラント大会]へ。
- ・現地連絡先: 北川昭二 917-0241 福井県小浜市遠敷7-113-2 TEL: 0770-56-0189, 090-7087-9793

主なプログラム

- 10月11日(土) 午前～午後 大会前観光(～2:30) 受付(中央公民館で 1:00～)
午後(2:30～) 検定試験、地方会交流会 分科会 小講演
夕 親睦の夕べ(歌、余興、他)
- 10月12日(日) 午前 開会式 公開講演(磯部氏) 写真
午後 リレートーク(GONG・西野・木村の3氏) 公開コンサート(野田氏)
小講演 分科会 JEI総会 アジア活動
夕 懇親会(Bankedo)(各民宿にて) 映画
- 10月13日(月) 午前 公開講演(KIM・大森氏の2氏) 分科会 小講演 閉会式(～12:00)
午後 大会後観光(12:30～)

【公開番組】「食」に関する講演：「食品の品質や安全性の盲点」食文化研究家 ^{いそべしやうかく} 磯部晶 策氏

磯部氏はE-istoでこの分野の著名人。食の安全について、言葉の面を含め、お話しいただく。

「自然」に関するリレートーク：「若狭から考える地球環境とエネルギーの未来」

中国南昌大学教授 GONG Xiaofeng 氏、「夢のちからプロジェクト・若狭」世話人 西野ひかる氏、
上智大学教授 木村護朗^{きむらごろう}氏に、それぞれ、中国、若狭、ドイツについて話してもらいます。

「友好」に関する講演①：「韓国の若者から見る日本(仮題)」韓国青年エスぺラント連盟副会長
KIM Seon Wook氏にエスぺラントで話してもらいます。

②：元小学校長 ^{おおもりかずよし} 大森和良氏「韓国船遭難救助の記録の発掘」〔大会記念出版関連〕

公開ミニコンサート：E-istoの歌手 野田淳子さんの清澄な歌声が聞かれます。

【小講演等】(用語は原則エスぺラント) <交渉中を含む>

①中嶋哲演氏 ^{なかじまてつえん} (福井県小浜市・明通寺住職)「小浜市になぜ原発がないか」

②川西徹郎氏 (石川県金沢市) ③ ^{ききよう} 桔梗 隆氏 (富山県富山市)

④ ^{ウエンシェン} LIN Wenxian 氏 (金沢市在住中国人) ⑤ ^{ユーゴ ヒョセー ラ シャ ベル} Ugo Jose Lachapelle 氏 (黒部市在住 カナダ人)

⑥Dieter Kleemann (ドイツ在住) ⑦ ^{ジェニア} Jlenia Amis (カナダ在住)

【宿泊斡旋】^{あいの} 民宿の申し込み受付は8月末まで

・大会による斡旋は阿納地区の民宿だけです。民宿での宿泊を希望しない方は、小浜の市街地にある(駅や会場から徒歩で20分以内) ホテル、旅館、ビジネスホテルを各自でご予約願います。(R05月号p.8参照。注：きざき旅館のTELは52-0342に訂正)

・民宿とは、海辺の地区の民家での宿泊です。旧来の日本旅館ふうの施設で、寝間着(浴衣)、顔タオル、歯ブラシの用意はありますが、バスタオルではない家が多いです。

・今回の懇親会(Bankedo)は全体では行わず、2日目(12日)の夕食時に民宿ごとに行いますので、1日目(11日)の夕食は普通食ですが、2日目は宴会食(含ふぐ料理)となります。懇親会を希望しない方は、2日目は民宿を申し込まないで下さい。

・民宿での料理は魚料理が基本なので、菜食主義への対応は困難ですが、一応ご相談を。

・民宿に泊まらず懇親会だけの参加は別途申込みが必要です。市街地・阿納間車で15分。

・民宿選定と部屋割りは実行委にお任せ願います。同宿・同室希望の方は申し出ください(ただし、男女同室は不可)。青年などのグループ単位も受け付けます。

大会参加費など

(単位は円)

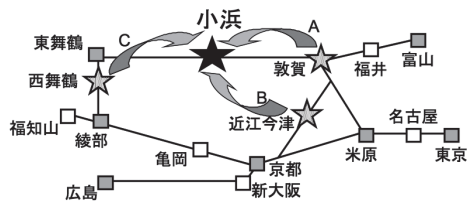
参加費	期限→	7月末	8月～	備考 (○印は記念品・報告書あり。×は、なし)
① 一般		6,000	7,000	○
② 障害者		3,000		○
③ 家族		3,000	4,000	記念品の希望者は①でお申し込みください
④ 青年・留学生		3,000		○ (青年は2014年内に30歳になる人まで。生年月日を記入! (留学生は、日本に留学している外国籍の人)
⑤ 青年・留学生		2,000		×
⑥ 中学・高校生		1,500		×
⑦ 小学生以下		無料		×
⑧ 外国から		2,000		○ 高校生以下は⑥⑦でお申込みください
⑨ 不在参加		3,000		○ 実参加に切り替えは差額(申込日の額)追加
⑩ 記念写真		1,000		最終日にお渡しします。各自お持ち帰り下さい。
⑪ 昼食 12日(日)		950		菜食可 近く(徒歩5分)に「食のまつり」屋台村あり
⑫ 宿泊A 11日(土)		8,000		民宿(1泊2食)
⑬ 宿泊B 12日(日)		12,000		民宿(1泊2食)【当日は懇親会(飲料代別)参加が条件】
⑭ 懇親会のみ参加		6,000		会場は阿納の民宿(飲料代別)
⑮ 大会前観光A B C		3,000		希望コース(A B C)を記入! 参加者少数は中止
⑯ 大会後観光D		25,000		入場料等含む 少数中止 芦原温泉は一流ホテル泊
⑰ 大会後観光E		17,000		同上(前2つ)、川魚料理旅館泊
⑱ 大会後観光F		4,000		萌叡塾(ほうえいじゅく)宿泊者の交通費
⑲ JEI学力検定試験		1級5,000 / 2級3,000 / 3級2,000 / 4級1,000 / 新テスト500		

取り消し条件 ①～⑨の参加費は原則としてお返しできません。⑩～⑱の費用は、9月末までに限り、返金手数料500円を控除し返金します。ただし、観光が中止の場合は全額返金します。

交通(小浜へのアクセス)について

下図の☆印は大会前観光の出発点

■JR線利用。①北陸本線・敦賀駅で小浜線に乗り換える。②京都発の湖西線・近江今津駅下車、JRバスに乗り換える。③山陰本線・綾部駅で舞鶴線に乗り換え、東舞鶴で小浜線に乗り換える。■バス単独利用。①大阪あべの発、大阪空港(伊丹)・舞鶴経由。②京都発、舞鶴経由。■航空機利用。①大阪空港から「バス利用」の上記①利用。②関西空港からJR線で京都へ+「JR線利用」の②利用。■乗用車利用。舞鶴若狭自動車道。



■航空機利用。①大阪空港から「バス利用」の上記①利用。②関西空港からJR線で京都へ+「JR線利用」の②利用。■乗用車利用。舞鶴若狭自動車道。

観光について 申し込み受付は8月末まで 詳しくは『エスペラント』2014年1月号をご覧ください。

【大会前観光】JR線を利用する人が①敦賀、②近江今津、③西舞鶴(注:この場合は東舞鶴ではない)で乗り換える際に、駅前で大会専用バスに乗り込み、観光地を訪ねながら会場まで来るといふ方式です。A:北陸線・敦賀駅12:10発:レインボーライン B:湖西線・近江今津駅12:10発:熊川宿、明通寺 C:舞鶴線・西舞鶴駅11:30発:五老岳、一滴文庫。

【大会中観光】大会中、各自適宜行うものです。蘇洞門遊覧、小浜市内の(国宝)古寺めぐり、お初ゆかりの常高寺の他、上記の「大会前観光」の見学場所等へも行けます。

【大会後観光】大会終了直後、福井県内北部の観光地へ行き一泊します。2種類+α。
D:東尋坊、永平寺、(芦原温泉泊) E:一乗谷朝倉遺跡、萌叡塾、永平寺、(川魚料理旅館泊) 近くに恐竜博物館あり F:萌叡塾(自給自足の生活塾)体験(泊)。

La 101-a Japania Esperanto-Kongreso en Obama en la gubernio Fukui

Dato: la 11-a, 12-a kaj 13-a de oktobro, 2014

Kongresejo: La centra civitana domo, La domo por laborvirinoj, La komerca domo.

Kongresa Temo: *Ni akordu trans la Maro – manĝo, naturo, amikiĝo –*

Ĉefaj programeroj

La 11-an de oktobro (sabate)

Antaŭtagmeze-Posttagmeze: Antaŭkongresetoj.

Posttagmeze: Akceptejoj. (de 14h40) Fakkunsidoj, Ekzameno, Prelegeto.

Vespere: Amika Vespere.

La 12-an de oktobro (dimanĉe)

Antaŭtagmeze: Inaŭguro, Publika Prelego, Fakkunsidoj, Komuna Fotado.

Posttagmeze: Publika Prelego, Fakkunsidoj, Ĝenerala kunsido de JEI, Azia Agado,

Vespere: Bankedo ĉe ĉiuj vilaĝloĝejoj.] kaj Publika Koncerto.

La 13-an de oktobro (lunde)

Antaŭtagmeze: Fakkunsidoj, Publikaj Prelegoj, Ferma Soleno (ĝis 12h00).

Posttagmeze: Ekiro al Postkongresoj (kun 1 tranokto).

Memoraĵo: Bildlibro pri historia okazaĵo: *"La vilaĝo, al kiu la vento blovis"*.

Kotizoj: Eksterlandano venonta el ekster Japanio: 2 000 enoj.

Loĝanto plenaĝula en Japanio: 6 000 enoj (ĝis la 31a, julio, 2014),

7 000 enoj (post la 1a, aŭgusto, 2014).

Pri ceteraj kotizoj (handikapulo, familiano, junulo, alilanda studanto, lernanto, morala partopreno), demandu al Japania Esperanto-Instituto (vidu sube).

Loĝado: jek14o@jei.or.jp / vilaĝloĝejoj rezerveblaj. Aliaj hoteloj prezentataj.

Antaŭkongresetoj: buse el la stacidomoj Tsuruga, Oumi-Imazu, aŭ el Niŝi-Maizuru.

Postkongresoj: al Tooginboo kaj Eiheiĝi, al Iĉigoodani kaj Eiheiĝi, aŭ al Houeiĝuku,

Komuna Foto: 1 000 enoj.] ĉiu kun 1 tranokto.

Lunĉo: la 12-an de oktobro, 950 enoj. Alie, proksime okazos la Festo de Manĝo.

Pri la urbo Obama, vidu: [https://eo.wikipedia.org/wiki/Obama_\(Japanio\)](https://eo.wikipedia.org/wiki/Obama_(Japanio))

Pri detaloj, havu kontakton kun **Japania Esperanto-Instituto.**

JP-162-0042 Tôkyô-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3

retadreso: jek14o@jei.or.jp **telefono:** +81-3-3203-4581 **fakso:** +81-3-3203-4582

retejo: <http://jei.or.jp/evento/2014/jek/eo.htm>